

# 桑村小学校応援団会議！

桑村小学校 令和5年6月23日 No,11 文責 渡邊

## 「交通安全リーダーと語る会」 リーダーとしての意識を高めました！

令和5年6月22日(木)に、「交通安全リーダーと語る会」を開催しました。

この会には、第6学年児童全員、校長、教頭、教務主任、第6学年担任、外部からは桑村小学校区区長、三島警察署交通課署員、大竹駐在所巡査長、交通安全指導員、函南町交通指導員、パサディナ防犯パトロール隊員、冷川見守り隊員、役場総務課交通安全担当職員、学校応援団(コミュニティ・スクール)団長が参加しました。

始めに、全員で互いに挨拶を交わしました。その後、リーダーである6年生が、小学生の交通事故の発生原因など調べたことを発表しました。



【挨拶をする6年生】



【はじめのことば】



【調べたことの発表①】



【調べたことの発表②】



【調べたことの発表③】



【調べたことの発表④】

次に、各地区に分かれて、それぞれの地区の登校の様子や危険箇所について、参加いただいた皆さんとともに6年生は協議しました。



【グループ協議の様子①】



【グループ協議の様子②】



【グループ協議の様子③】



【グループ協議の様子④】



【グループ協議の様子⑤】



【グループ協議の様子⑥】

子供たちは必要に応じてタブレット端末で映像を提示し、参加した皆さんに具体的に説明する様子を目にすることができました。授業で活用しているICT機器が本日の会でも有効に働くことを強く感じました。6年生の発表の工夫にとっても感心させられました。また、参加した皆さんからは貴重な意見を伺うことができ、子供たちはその話し合いから多くのことを学ばせていただくことができました。

会のまとめに、参加者を代表して警察署員、町教育委員会指導主事、学校応援団(コミュニティ・スクール)団長からお話を伺いました。

◆三島警察署交通課署員

よく調べていて感心させられた。6年生の皆さんには、交通安全リーダーとして、何をすべきかよく考えて行動することが大切なので、そこを期待したい。

◆大竹駐在所巡査長

身近な所に標識とか白線とかがある。私たちは常に危ないと感じることを大切に行動することが重要である。どんな危険が潜んでいるのかを感じるようにしてください。

◆町教育委員会指導主事

パソコンを使っての発表に感心した。また、発表の視点がすばらしい。リーダーとして気を付けていることはどのようなことなのかを意識した発表ができていた。これは、本日の会の目的である「6年生の交通安全リーダーとしての意識を高める」に迫り、それを達成することができたと思う。6年生のリーダーには、今日学んだことを下級生や家族の人たちにも広めて欲しい。

◆応援団長

自分たちの地域のことをよく調べていて感心した。これからみなさんは中学生になる。中学生になると自転車で通学する人もいる。自転車の安全な乗り方についても考えていくことが必要である。

本日参加いただいた皆さんには、日頃より子供たちの交通安全を見守っていただいていることに感謝申し上げます。自分たちの生命を自分で守ることは大切なことです。そして、本日参加いただいた皆さんによって見守られているという感謝の気持ちをこれからも忘れてはならないと思います。

参加してくださった皆様方のおかげで充実した「交通安全リーダーと語る会」を行うことができました。本当にありがとうございました。これからも子供たちの見守りをよろしくお願いします。